

特定空家等（令和 5 年度）の認定候補について

（1）特定空家等の認定候補経緯

令和 4 年度に候補対象としていた 27 件のうち、5 件を特定空家に認定、また 1 件が所有者により除却されました。

令和 5 年度は対象に 2 件を追加し、23 件から特に早期改善の必要がある下記の物件を特定空家等の認定候補とする。

（2）特定空家等認定候補物件

下記 1 件については、特に近隣住民からの相談が寄せられており、対応依頼文書を送付しているが対応がなく、また所有者からの連絡も一切無い状態であるため、特定空家等の候補としている。

物件 9	大字台地内	管理不全
------	-------	------

（3）物件の状況

別添概要のとおりである。

（4）今後の予定

10 月に 23 件について空家等判断チェックシートに基づき外観調査を行い、このまま放置しておくこと倒壊等著しく保安上危険となるおそれがある状態等と判断した物件に関しては、空家等対策の推進に関する特別措置法第 9 条第 2 項に基づき、11 月に立入調査を実施する予定である。

立入調査の結果をもって、特定空家等の認定が必要との判断に至った場合は、「特定空家等認定通知書」及び「指導書」の送付を行う。

物件 9 の概要

空家等の所在	大字台地内	市街化区域・市街化調整区域	市街化調整区域
建物用途	兼用住宅	用途地域	無指定
構造種別及び階数	木造 2階建て	理由	管理不全
 <p>枝が隣地へ侵入し、また電線まで伸びている</p>		 <p>裏側のかきについてはボランティアで近所の住民が剪定している</p>	
 <p>アンテナが倒れている</p>			
改善措置の内容		管理不全	

1 所有者等の事情の把握

(1) 所有者への連絡経緯			
R 2.	9.23	依頼文送付	返戻なし(市外) 改善なし
R 3.	3.22	依頼文送付	返戻なし(市外) 改善なし
R 3.	9.13	依頼文送付	返戻なし(市外) 改善なし
R 5.	1.17	依頼文送付	返戻なし(市外) 改善なし
(2) 所有者の主張			
所有者へ再三にわたり依頼文書を送付しているが、連絡なし。			

2 所有者等の事情に応じた解決策の検討

所有者は市外に住んでおり、依頼文書を送付している。手紙の返戻はなし。また、連絡もなく管理不全状態となっている。

特定空家として「認定」および「指導」通知を送付し、空き家特措法を周知することにより、空家解消に努める。